



花さき山

タイトル文字：滝平二郎



育児コンシェルジュ

毎週火曜日・木曜日

10:00～14:30

育児のお悩み相談が
出来ます。
お子様にオススメの本も
紹介します。

※専門スタッフが対応します。
※コロナの状況によって中止になる
場合もあります。

自転車

場所：明野図書館 特設コーナー

日時：5月1日(日)～5月31日(火)

内容：5月5日は自転車の日ということで
自転車に関する資料を集めました。
おでかけ日和になってきたこの時期
に、自転車でおでかけしませんか？
自転車で市内巡りや少し足をのば
して市外に遠出してみるのも楽し
そうです！
ぜひ読んでみて下さい♪

大人向け映画会

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：5月15日(日)

10:00～11:45

内容：「お料理帖」

(上映時間：約105分)

対象：先着10名

申込：5月3日(火)

～5月13日(金)

電話または窓口にて受付

ぬりえ王選手権！

【第2回目】

場所：明野図書館

ぬりえ配布期間：5月1日(日)

～5月31日(火)

内容：イベント期間中、ぬりえを配布
します。塗ってもらったぬりえは
明野図書館に飾ります。

定員：20人

対象：年齢制限なし



フィーチャー Feature

スタッフおすすめコーナー

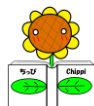
5月のテーマは

「ベストリーダー」

明野図書館で貸出数の多い人気の本を
集めました！

みなさんのお気に入りの本や、読んだ
ことがある本はあるでしょうか？

直木賞・芥川賞の受賞作品も集めたの
でぜひご覧ください♪



お神輿男

塩田 勝男

私が神輿に関わるようになったのは、自分の足で歩ける様になった時からである。旭町の私の生家の前の家は、宮本と言う下駄屋さんで、下駄を手作業で一つ一つ造っていた。名人気質で手の器用な人で、自分の家の神棚は神社造りで、彫刻を施した立派なものだった。当然このような人だったから子供神輿も作り、私達近所の子供達は、この神輿で遊んだが、数年後この神輿は壊され、薪木にされ燃やされてしまった。この当時の旭町『旧東下り』には、町内神輿はなかった。この年の夏は、気を落として嘆いていたら、母が何となく軽く『家にもあるよ』と言うのではないか。それはまさに、天の声に聞こえた。それは、叔父の家の物置に母の荷物として預けてあったもので、さっそく父の知り合いの人達に修理してもらい、その年からは家の神輿を近所の子供達と楽しんだが、戦後も七、八年すぎると世間も落ち着き始め、祇園祭の復活も少しずつ行なわれる様になってきた。たしか昭和二十七年頃だと思うが、神輿の無かった東下り町内に、下中山の建築屋『大清』から子供神輿の寄贈があった。「これについてはいろいろ有ったが、紙面の都合で省略します。」そして、昭和二十九年三月、下館市が誕生すると、いっそう祇園は盛んになり、旧町名東下りも旭町となり、この頃から町内職人の元で祭りの準備の手伝いをしたり、又従弟が青年会の役員格だったので、腰について夢中になった。この頃が、戦後の祭の最盛期で、昭和三十三年からは、とうとう旭町からは神輿を出さなくなった。昭和三十三年春、下館一中を卒業すると、春彼岸明けに東京へ就職の為に旅だった。着いた所が、神田明神下地獄の一丁目、いや失言、神田旅籠町一丁目（現外神田三丁目）で、外神田の中心的な交差点で、家電器機屋さんの店が出始めた頃で、今は世界一のアニメオタクの中心地となっている。上京して一ヶ月がすぎ、五月ある日、二台のトラックに笹竹にしめなわを廻し提灯をつけ、一台の自動車には大きな神輿を乗せ、後の自動車にはお囃子連がにぎやかに、神田囃子を囃子ながら通り過ぎていくではないか。私は夢中になり工場から思わず飛び出し後へついて行ってしまった。それを社長が見ていて、『勝ちゃん祭りが好きか』と聞かれたので、『大好きです』と答えたら、『良しわかった』と言って、町内の会所へ行って町内の揃いの半纏を借りてきてくれ、そして、その頃は工場の休日が月二回であったのに、神田祭の日、五月十四日と十五日の二日間は休んで良いといわれた。この時に、年二回の帰郷は正月とお盆との二回と決められていたのを、お盆には帰らないから田舎の祇園に休みを下さいと変更してもらった。こうして、私の神輿気違いに火がつき、東京中の神社を見て歩くようになった。

しおた かつお／神輿同好会員